



『みかんの国から』

震災の混乱の中、女川町社協の支援に駆けつけてくれた「愛媛県」の精銳達。4年が過ぎた今もなお、その想いや支援の手は愛媛県からこの女川町に届けられています。

社協だより ONAGAWA



女川中学校の昇降口に展示されたメッセージは、愛媛県松前町の皆さんから寄せられたものです。葉っぱにしたためられた想い…復興に向かう私たちの背中を優しく押してくれるそんなあったかいメッセージです。

この広報誌の発行には、皆さまから頂戴した会費を使わせていただいております。

平成26年度実施事業・決算報告

平成26年度、皆様から頂戴した会費やご寄付を活用させていただき、下記のとおり事業を実施して参りましたので、実施事業並びに決算について、報告させていただきます。

「地域福祉活動」の総合的な推進

- ◇支部長会議の開催
- ◇支部(行政区・自治会)活動の支援
- ◇地域福祉会議の開催
- ◇福祉活動推進員の研修会の開催
- ◇地域支え合い体制づくり事業の受託とその活動
- ◇ボランティア活動の活性化
- ◇町内外の住民を対象とした支援展開
- ◇福祉教育の実施

住民の「生きがいづくり」の支援

- ◇ふれあい老人の集い開催
- ◇教養・趣味講座「まなびくらぶ」の開催
- ◇ひとり親家庭福祉事業の推進
- ◇障がい者福祉事業の推進

実施事業

福祉サービスの提供と利用者支援

- ◇紙おむつ等助成券及び訪問散髪助成券の交付
- ◇リフトカーの貸出及び車椅子の貸与
- ◇生活支援型配食サービスの提供
- ◇高齢者や障がいの方への権利擁護
- ◇緊急医療情報キットの配布
- ◇各種資金の貸付事業の実施

その他の事業

- ◇地域包括支援センターの受託運営
- ◇地域活動支援センター「うみねこ園」の運営
- ◇高齢者等福祉仮設住宅管理業務受託

広報啓発事業

- ◇社協だよりの発行(3,800部／12か月)
- ◇HPを活用した情報提供
- ◇第1回福祉フォーラムの開催

事業クローズアップ



からだのまなび「エアロビクス」

みなし仮設入居者等サロン「ア・ラ・ドーカ」の実施

平成25年度から実施してきたサロンでしたが、平成26年度は日帰りツアーを実施しました。

住み慣れた女川町を離れた生活を余儀なくされている方々がいます。慣れない土地での生活に女川町の空気や文化を懐かしく思う…きっと住み慣れた地を離れなければわからない想いでしょう。

女川ツアーでは、女川実業団の獅子舞に涙する方もいました。また、定義山ツアーでは、たくさんの笑顔に会えたのが印象的でした。



女のまなび プリザーブドフラワー



女川実業団のみなさんと記念撮影

平成26年度一般会計決算のあらまし

収入合計	173,144,548円	支出合計	149,599,575円
事務局 ＊会費や寄附金・補助金や助成金など	65,258,485円	事務局 ＊法人運営やその他各種事業を実施していくための費用	49,418,201円
地域包括支援センター ＊町からの受託金など	26,352,360円	地域包括支援センター ＊地域包括支援センターを運営していくための費用	26,031,744円
くらしの相談センター ＊町からの受託金など	34,302,410円	くらしの相談センター ＊くらしの相談センターを運営していくための費用	26,975,075円
こころとからだの健康相談センター ＊町からの受託金など	12,385,600円	こころとからだの健康相談センター ＊こころとからだの健康相談センターを運営していくための費用	13,727,697円
地域活動支援センター ＊町からの自立支援費等収入など	16,362,531円	地域活動支援センター ＊地域活動支援センターを運営していくための費用	12,455,967円
福祉仮設住宅 ＊町からの受託金など	18,483,162円	福祉仮設住宅 福祉仮設住宅を運営していくための費用	20,990,891円

収入合計 173,144,548円 – 支出合計 149,599,575円
= 23,544,973円 (平成27年度へ繰越)

皆様から頂戴する会費は社協の大事な財源です。

特別会員（年会費1万円）（敬称略）

行政区	氏名
大沢	阿部邦雄
大沢	株石森商店

(4月1日～5月8日受付分)

行政区	氏名
浦宿二	三宅哲也
小乗	ニューこのり

行政区	氏名
出島	土井賢亮
内田仮設	木村六千男

賛助会員（年会費5千円）（敬称略）

行政区	氏名
大沢	和泉進一
浦宿二	三宅仁子
浦宿三	木村稔雄
針浜	木村義子
針浜	木村ヨミ
旭が丘	高橋良子
一小仮設	近江洋子
上三	小野原甚子
上三	須田年春
上四	朝倉敬悦

行政区	氏名
上四	浅野正雄
上五	阿部厚子
上五	遠藤悦子
西二	木村徳子
多目的仮設	安倍ことみ
多目的仮設	平塚征子
多目的仮設	平山トキ子
野球場仮設	三浦知代
大原二	木村佳代子
清水仮設	梁取礼子

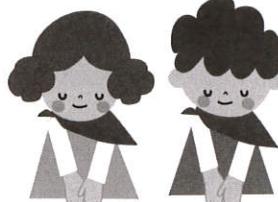
行政区	氏名
新田仮設	平塚京子
横浦	木村登志子
塚浜	阿部幸枝
竹浦	鈴木誠喜
尾浦	八巻英成
出島	酒井修子
江島	木村二三次
江島	末永たか子
磯バイパス東仮設	木村惠里子

皆様の善意に感謝申し上げます。

寄附金 (4月9日～5月8日受付分) (敬称略)

	氏名	金額
愛媛県	保内町商工会青年部 川之石の愛をつたえ隊	30,000円

ありがとう



うみねこ園だより



猫の手も借りたいほど・・・



毎年4月中旬頃から各行政区や子供会様よりお祭りの御礼用としてごみ袋の特別注文が入ります。

今年度もたくさんの御注文をいただき、「猫の手も借りたいほど…」のうれしい悲鳴でした。また、ボランティアさんにも数日に渡ってお手伝いをいただきながら毎日積極的に作業に取り組みました。

ごみ袋を広げる⇒折る⇒枚数をかぞえ梱包する⇒とそれぞれ役割分担をしながら、利用者さん同士が声をかけ合い、ときには励まし合いながら全作業完了しました。

利用者さんにとっても、お仕事ができるありがたさを感じつつ、責任をもって作業を行いました。

満開の桜に・・・



4月16日は、毎年恒例の涌谷町城山公園のお花見へ出掛けてきました。

お花見の前日は、なんと雨と雷の大荒れの天候！翌日の天候が心配されましたが、当日は最高のお天気に恵まれ、まさにお花見日和となりました。青空の下でシートを広げ、お団子や焼きそば、やきとりや玉こんにゃくなどたくさんの食事に「花より団子」とばかりに大喜びの利用者さんでした。

きれいな桜の下で食事や散策を楽しんだりと、リフレッシュできたことでしょうね。

ありがとうございます！！



4月21日イオンスーパーセンター石巻東店様で行われた「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン贈呈式」うみねこ園を代表して知己さんが出席して来ました。

今回戴いた商品は『炊飯器とエアロマグネットックバイク』です。

今後の調理実習や日中活動で活用させていただきたいと思います。

イオンの皆様、そして地域の皆様ありがとうございました。

※イオン黄色いレシートとは…毎月11日のイオンデーに地域のボランティア団体などの名前と活動内容を書いた投函ボックスをイオン店内に設置しています。11日のレジ精算時に受け取った黄色いレシートを応援したい団体の投函ボックスへ入れると、お買い上げ金額合計の1%相当の品物がその団体へ寄贈される、というもので、このキャンペーンにうみねこ園も参加させていただいている。



女川町ボランティアセンターだより 6月号

※ボランティアについての各種お問い合わせはこちらへ ☎0225-53-4333 (担当: 矢竹拓/木村銀次郎)

大学生に車いすのメンテナンス方法を教えていただきました

昨年に引き続き、5月3日(日) 福祉新聞社の佐々木俊一さんの引率で、神奈川工科大学と新潟医療福祉大学の学生ボランティアとOBの総勢15名で、地域福祉センター内の車いすメンテナンスに来ていただいた際、町内でも車いすのメンテナンスが出来る体制づくりを目指した技術向上研修として、初めて女川町民のボランティア2名とおもちゃドクターのメンバーの1名に参加していただきました。

学生からマンツーマンで教わりながらタイヤの交換やブレーキの調整方法を体験いただき、合間には学生たちと会話しながら、お互いに有意義な交流の場にもなっていました。

身近な福祉用具ではありますが、車いすの使い方・操作方法を知らない方も多く、車いす利用者が困っているときなど、いざという時に手助けできるように、また車いす利用者の環境を理解するためにも、車いす自体を体験する福祉講座の必要性にも気づかされる貴重な機会でした。



実際の修理にたずさわりました

おもちゃドクターが活動を再開しました！

4月21日(火) 小学校「みんなの部屋」をお借りして、子どもたちの壊れたおもちゃを修理するおもちゃドクターのボランティア団体「おもちゃ病院うみねこ」が震災後初の会合を行い、集まった4人のメンバーで今後の活動について話し合われ、5月21日(木) 子育て支援センターにて第一回目の診療を行うこととなりました。

実際に依頼がどれくらいあるのかはやってみないとわかりませんが、修理持ち込みの有無に関わらず、子どもたちにとって、壊れたおもちゃを診察してもらえる窓口が町内にあることの意義は大きく、これもひとつの住みやすいまちづくりの取り組みと言えます。

直せるか直せないかは診察の上での判断となりますので、お気軽にご相談下さい。また手先が器用な方、修理が得意な方などおもちゃドクターのメンバーも随時募集しています。

第二回おもちゃ診療日：6月24日(水曜日) 午前10時～12時 (会場：女川町子育て支援センター)



震災前の活動を思い出しました



3月28日(土)
女川駅桜植樹準備作業

ボランティアセンターの出前ボランティア講座

ボランティアセンターでは平成26年度の活動実績の報告を中心とした出前ボランティア講座を行っております。

女川町民のボランティアによるボランティア活動が、様々な形で行われている現場の写真を中心に、その意義と実情を皆様にわかりやすく丁寧に解説いたしますので、地域のお茶会のイベントや生涯学習の一環としてぜひ気軽にご利用下さい。

講座を受けたあとは自分でもボランティアしてみたくなるかもしれません。

おはなし会おひさまメンバー募集中

おはなし会「おひさま」では、女川小学校で子どもたちに絵本の読み聞かせをして下さるボランティアの方を随時募集しています。

読み聞かせは月に1～2回ほど、授業が始まる前の8時20分～35分までの15分間に行っています。

月1～2回のペースで、ご都合に合わせて交代で、あらかじめご都合がつく日を選んで入っていただきますので、無理なく参加でき、クラス毎に少人数の中で行うため、初めての方でも安心です。

時間に余裕がなくて…という方や、この一冊なら読めるかも…

とお考えの方、年一回だけのスペシャル会員も募集していますので、お気軽にお問合せ下さい。



講師ボランティア募集中

地域のお茶会や生涯学習の取り組みなどにボランティアの派遣や人材紹介をしておりますが、さらなる充実化を図るために、随時講師ボランティアを募集しています。みなさまの得意分野で女川町の町づくり・人づくりにご協力お願いします。

【例】折り紙・手品・コーヒー・茶道・書道・絵画・昔あそび・日曜大工・手芸・パソコン・文化教養・着付け・レクリエーション・囲碁・将棋・民謡、等

ボランティアセンターにご相談下さい

ちょっと手助けしてほしい、生活上の困りごとなどボランティアの派遣で力になれるかもしれません。お茶会を盛り上げる芸人の派遣に豊富な人材をそろえており、地区・団体・サークル向けの機材の貸出しも行っています。サークルの立ち上げや当事者の自助グループの立ち上げの相談実績もありますので、まずはお気軽にご相談を！

地域をより良くするために 「社協会費」へのご協力をお願いします。

みなさま、ご存知ですか？！社会福祉協議会（＝以下社協という）では、町民みなさまから会費をいただいていること、この頂いた会費を財源として様々な事業を行っております。

社協が「なぜこの会費制をとっているのか」と思われている方も多いことでしょう。

社協は地域のみなさまに支えられた民間の福祉団体です。住み慣れた地域で誰もが安心・安全に生活を営めることは、誰もが願うことです。私たち社協は、その願いを形にするために、住民のみなさまが中心となって共に支え合える仕組みづくりを進めるためのお手伝いをさせていただいており、それには皆様からいただき会費を活用させていただいている。いわば、住民のみなさまは共に地域を良くする仲間であると言えます。

ほかには、社協では女川町や宮城県社会福祉協議会からの委託事業費や補助金、共同募金会配分金や寄付金なども活用させていただき事業を実施しております。

皆様が住むこの「地域」をより良くしていくために、社協会費へのご協力をお願いします。

《会員の種類》 一般会員 年1,200円 賛助会員 年5,000円 特別会員 年10,000円

女川町老人クラブ連合会からのお知らせ

“北海道の秘境：積丹半島”と余市 ニッカウヰスキー蒸溜所見学
小樽運河散策と支笏湖・洞爺湖とニセコ温泉の旅
(3泊4日)

- 旅行期日 7月7日(火)～10日(金)
- 対象者 町内にお住まいの60歳以上の方
- 旅行代金 (お一人様) 39,800円
- 申込金 10,000円(旅行代金に充当)
- 申込締切日 6月5日(金)

1日目	女川町内各地===(三陸道)==仙台港(19:40発)～～太平洋フェリー『きそ』にて苫小牧へ ～～～～(船室・二等和室利用:船中泊) △船内にて、ラウンジショーや映画・展望大浴場・星空等、お楽しみ下さい。
2日目	～～～苫小牧港(11:00着)==(道央道)==支笏湖==洞爺湖(サイロ展望台より:美しい景色をお楽しみ下さい)== ==羊蹄山(車窓)==北海道:ニセコ温泉(泊)(16:30着着)
3日目	ホテル(8:30発)==京極ふきだし公園(名水100選)==秘境:積丹半島一周(ニセコ積丹小樽海岸国定公園: 北海道の中でも秘境と言われるエリア:カブト岩や神威岬・積丹岬等、素晴らしい景色をお楽しみ下さい)== =いま人気の“NHK朝の連続ドラマ『マッサン』の舞台”余市:ニッカウヰスキー蒸溜所見学(マッサンこと創業者: 竹鶴政孝氏が選んだ理想の地、敷地内にはマッサンの自宅や旧事務所など移築されており見学も出来ます)== =小樽運河散策==(札樽道・道央道)==苫小牧港(19:00発)～～太平洋フェリー『きたかみ』にて仙台へ ～～～(船室・二等和室利用:船中泊) △船内にて、ラウンジショーやビンゴゲーム・映画・展望大浴場・星空等、お楽しみ下さい。
4日目	～～～～仙台港(10:00着)===(三陸道)==女川町内各地

旅行企画・実施

◇株式会社 仙台トラベル

フリーダイヤル: 0120-025-015

申込先

◇女川町老人クラブ連合会事務局 (社協) ☎53-4333

救急医療情報キットご利用の皆様へ

社協では、平成25年1月より65歳以上のひとりぐらし・ふたりぐらしの方並びにひとりぐらしの障がいの方々を対象に、常時冷蔵庫に保管し、救急時に必要な情報を提供する「救急医療情報キット」を希望により配布しております。

しかし、服用しているお薬または、住所・緊急連絡先等に変更がありましたら更新が必要となります。この更新に伴い、新たな様式が必要な場合は社協までご連絡下さい。

また、情報キットを新規に希望される方もお声掛け下さい。

記入年月日 平成 年 月 日			
あんしんカード 救急車・消防 119番 警察 110番			
フリガナ		本人民姓	
生年月日 (明・大・昭・平)		年	月
住 所		電話番号	
携帯電話番号		携帯電話番号	
既往歴		血型 A・B・O・AB Rh (+ - -) 不明	
<<医療情報>>			
姓 名	かかりつけ医科	担当医	住 所
特記事項 1. ノトロを服用している。 2. バイアクトの服用を開始している。 3. バイアクトの服用を終了している。 4. プラスゲートを購入している。 5. なし			
<<緊急連絡先>> >>ご家族以外の方でも構いません。			
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
又医療機関名		電話番号	
姓 名	電話番号	住 所	
姓 名	電話番号	住 所	
容器内の情報は、救急隊と搬送先の医療機関が、救急医療に活用することに同意します。			
平成 年 月 日 戻る (白墨願います)			



第21回宮城県障害者

ボウリング大会

参加者募集



日 時 6月27日(土)

午後1時10分～午後4時

(受付：午後12時30分～午後1時)

会 場 タイトーステーション仙台ベガロポリス店

「ボウルグルーバーズ」

〒982-0034

宮城県仙台市太白区西多賀5丁目24-1

ベガロポリス2階

応募締切 6月10日(水) 必着

定員90名程度(先着順)

参 加 費 1,000円(ジュース代無料)※大会当日徴収

参加資格 宮城県内に居住する大会開催日において

18歳以上の障害者(知的障害・精神障害

含む)及び障害者総合支援法に定める難病

者等

競技方法 個人競技とし、2ゲームを行いその合計点数により順位を決定します。

申込・問合せ先

宮城県障害者社会参加推進センター

〒983-0836

宮城県仙台市宮城野区幸町4-6-2

(社福)宮城県身体障害者福祉協会内

Tel 022-291-1587 Fax 022-291-1588

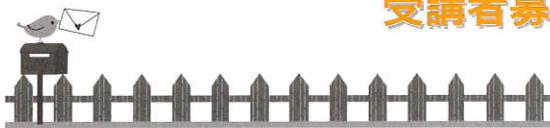
なお、開催要綱・申込用紙は下記

推進センターHPより取得できます。

<http://shinsho-miyagi.or.jp/suishin>

呼吸器健康教室

受講者募集



目 的 呼吸器に疾患を持つ方の健康づくりを目的に教室を開催します。

日 時 7月5日(日)

午後1時30分～午後3時30分

会 場 石巻赤十字病院

内 容 ①日常生活の工夫

②運動習慣のポイント

③フライングディスクの体験

参 加 費 無 料

申込締切 6月12日(金)まで下記事務局まで
お申込みください。

申込・問合せ先

宮城県障害者社会参加推進センター

〒983-0836

宮城県仙台市宮城野区幸町4-6-2

(社福)宮城県身体障害者福祉協会内

Tel 022-291-1587 Fax 022-291-1588



「消費生活出前講座」講師派遣案内

～高齢者の被害未然防止のために～

内 容 消費生活相談員が、相談事例をもとにして高齢者が遭いやすい消費者トラブルを紹介します。
また、被害に遭わないためにはどんなことに注意をしたらよいのか、また、被害に遭ってしまった場合の対処法等をわかりやすくお伝えします。

対象者・受講人数 ・消費生活問題に関心をもつ県内在住の一般消費者の方
・1講座概ね10人以上の参加者が見込まれること

講座実施時間 ・午前9時～午後4時まで(土・日・祝日は除く)
・40分から90分程度(隨時ご相談に応じます。)
・ビデオを使用する場合もあります。

講 師 料 無 料

申 込 み 講座実施は、8月1日からとなります。あらかじめ電話で日程調整し、
後日申込書を提出いただきます。(任意様式でも可)

申込・問合せ先 宮城県東部地方振興事務所県民サービスセンター Tel 0225-95-1411 内線240



ひとり親家庭等就業支援講習会

目的 ひとり親家庭の方及び寡婦の生活安定を図るために、就労に必要な知識・技能の資格取得を目指して講習会を開催しています。

対象 ひとり親家庭・寡婦

内容 マイクロソフトエクセル2013 日曜コース

開催期間 7月19日(日)~10月25日(日)各日曜日14日間

会場 宮城県母子・父子福祉センター

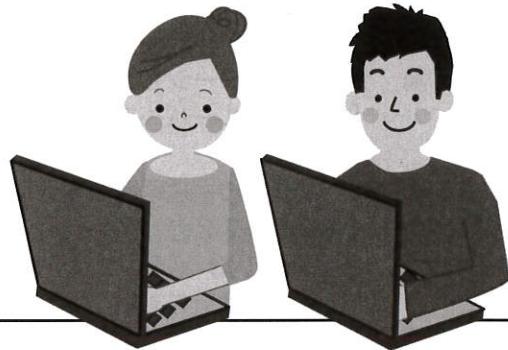
教材費検定料 教材費5,000円 検定料11,000円程度

定員数 15名

申込期間 6月1日(月)~6月20日(土)

託児 3歳から小学3年生まで(事前申し込み必要)

問合せ・申込み 公益財団法人宮城県母子福祉連合会
〒986-0832 仙台市宮城野区安養寺3-7-3
Tel 022-295-0013 Fax 022-256-6512
Email:miyagi-boren@r6.dion.



アルコール問題に関する相談をしてみませんか?

●対象

- ・アルコール関連問題で困っている本人及び家族等
 - ・アルコール関連問題の相談を受けている相談従事者等
- 日時 6月19日(金) 13:00~15:00
- 場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室
- 内容
- ・相談員による相談及び関係者によるケースカンファレンス
 - ・困難事例へのスーパーバイズ及び事例検討

●対象 アルコール関連問題で困っている家族等

- 日時 6月19日(金) 10:00~12:00
- 場所 石巻合同庁舎 別棟2階 相談室
- 内容
- ・相談員による講話「アルコール依存症とは」
 - ・グループミーティング

※3回シリーズを年2回開催します。途中からの参加も可能

申込・問合せ先

宮城県東部保健福祉事務所母子・障害班
電話0225-95-1431 事前予約制です

6月の土日無料法律相談

お仕事などにより、平日にご相談できない方を対象とした休日無料法律相談を行っています。
住宅ローン、金銭の貸借、相続トラブル、離婚、労働トラブル、いじめ、その他弁護士に相談してみませんか。

日時:13日(土)・28日(日)10時~16時

場所:法テラス東松島

(東松島市矢本字大溜1-1コミュニティセンター西側)

※お住まいの場所に関係なくどなたでも無料で相談できます。

※事前予約の方が優先となります。

※通常の時間帯の法律相談も行っています。

予約・問合せ先 法テラス東松島

TEL 050-3383-0009

(受付:平日9時~17時/相談:平日10時~16時)

6月の介護予防「地域遊びリテーション・ふまねっと」

実施内容については地域遊びリテーション・ふまねっととなります。

地区	日時	地区	日時	地区	日時	地区	日時
大沢	8日13:30	一小仮設	お休み	運動公園住宅	25日 9:30	指ヶ浜	お休み
浦宿一	9日13:30	上三	25日13:30	清水	9日 9:30	出島	2日 9:00
浦宿二	お休み	上四	お休み	新田	3日 9:30	バイパス東	12日 9:30
浦宿三	お休み	上五	1日13:30	小乗	8日 9:30	バイパス西	10日 9:30
針浜	15日13:30	西二	23日14:00	宮ヶ崎	15日 9:30	蟹田・内田	22日 9:30
針浜仮設	24日 9:30	多目的運動場	16日 9:30	桐ヶ崎	17日13:30		
旭が丘	11日 9:30	野球場	26日 9:30	旧三小	お休み		

※五部浦地区についてはおってお知らせいたします。